

中山間地域フォーラム設立3周年記念シンポジウム

「どうする中山間地域等直接支払制度-現場の声を制度設計へ-」を開催しました！

(2008/07)

いよいよ中山間地域等直接支払い制度の第2期対策が今年度で終了します。来るべき3期対策はどのような制度であるべきか。農水省や地方自治体等の各方面で検討が進んでいます。

そこでは、単に制度のそれぞれパーツのあり方みならず、制度発足から10年を経て、一層高齢化が進んだ中山間地域の将来像をめぐる幅広くまた深い検討が不可欠だと言えます。そのため、現に問題に直面し、集落協定の運営に知恵と汗を出している現場から、この検討に積極的に参加していくことが必要でしょう。

今回のシンポジウムでは、産官学民の仲間が集まるフォーラムの力を結集して、中山間地域フォーラム結成の原点とも言える、この課題を考えていきたいと思えます。

盛夏の東大に、全国の皆さんの声と力をお寄せ下さい。

【テーマ】 「どうする中山間地域等直接支払制度-現場の声を制度設計へ-」

【日時】 2009年7月11日(土)14時~17時

【会場】 東京大学弥生講堂一条ホール(東京都文京区弥生1-1-1、地下鉄南北線東大前駅から徒歩3分)

【主催】 中山間地域フォーラム

【共催】 (財)農学会・東京大学大学院農学生命科学研究科

【後援】 全国水源の里連絡協議会

【プログラム】

1. 研究報告： 中山間直接支払制度の成果と課題 明治大学 橋口卓也 氏
2. 事例報告： 進化する集落協定 新潟県糸魚川市根知地区 安田 修 氏
島根県津和野町堤田集落 水津良則 氏
3. 地域からの提言： 新潟県「直接支払制度あり方検討会報告」の概要 新潟県農林水産部 窪田稔博 氏
4. 現場からの「3分提案」 コーディネーター 橋口 氏
5. コメント： 農林水産省農村振興局中山間地域振興課課長 仲家修一 氏

※現場からの「3分提案」は、当日シンポジウムにご参加頂いた方から10名程度、中山間地域等直接支払制度の次期対策に向けた提案を頂くプログラムです。

提案を希望される方は、参加申込時に受付サイトの「3分提案」希望に印をつけ、提案内容の概要をお書き添えください。(市町村職員を含む。非会員でも可です。)

希望者多数の場合は、先着順を原則として、内容や地域バランスを考慮の上、選定させていただきます。

* 17時30分より、報告者ほかの皆様も得て、シンポジウム会場ロビーにて懇親会(会費制4,000円、学生は3,000円)を行う予定です。

* シンポジウムに参加の皆様には、資料代等として 2,000 円 (学生は 1,000 円) をいただきます。

* 会員の皆様へ：当日は、13 時 30 分から中山間地域フォーラムの総会を同会場にて開催する予定です。必ずご出席ください。

【問い合わせ先】 中山間地域フォーラム事務局：遠藤（農村工学研究所地域計画研究室）まで（TEL：029 - 838 - 7607）

▼意見募集しました

中山間地域フォーラムでは、このシンポジウムに先立ち、「中山間地域等直接支払制度の次期対策に向けた現場の声」を募集しました。